

(別紙4(2))

事業所名 グループホームカリヨンの郷「新千秋」

目標達成計画

作成日: 平成 27年 12月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有が出来ていない。	グループホーム独自の理念を職員全員で共有することができる。	介護業務日誌に理念を貼付し、常時全職員の目にとまり振り返りと見直しができるようにする。	3ヶ月
2	26	介護計画書の内容を職員が把握出来ていない。	全職員が各利用者の介護計画書の内容を理解することができる。	各利用者の個人記録用紙の位置に介護計画書を貼付し、内容を把握して実践し記録の充実に繋げていく。	6ヶ月
3	35	災害時における地域との協力体制が不十分である。	災害時に備えて地域との協力体制を築くことができる。	運営推進会議での検討や、地域での防災訓練への参加を行い、地域との協力関係を築けるようにしていく。	12ヶ月
4	2	地域に開かれた環境づくりをしていく。	地域の方々が相談に訪問しやすい環境づくりをしていく。	新設の介護サポートセンターと協力しながら介護相談や施設見学など常時対応していく。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。